

年頭に寄せて



旭川市長

西川 将人



童対策や子供の居場所づくりに力を入れ、社会全体で子供を見守り、子育てを支援する取組みを進めます。また、企業誘致による雇用の創出や地域経済の活性化に向けては、首都圏のみならず、中部圏や関西圏の企業にも旭川の魅力をPRしていきます。本年は旭山動物園が開園50周年となる他、

明けましておめでとうございます。

昨年を振り返りますと、夏季オリンピック・パラリンピックが開催され、旭川ゆかりの選手をはじめ、日本人選手の活躍に大いに沸いた一方、夏の台風被害に自然の脅威を改めて実感させられました。また、西武旭川店の閉店やJR北海道の路線見直しといった課題に直面した年でもありました。本年は昨年スタートした「第8次旭川市総合計画」を踏まえ、まちづくりを進める重要な年になると考えております。子育て支援の充実に向けては、引き続き、待機児

両市との姉妹都市提携55周年やロシア連邦ユジノサハリンスク市との友好都市提携50周年の節目となることから、友好交流の充実に向け、記念事業に取り組んでいきます。本市が道北の拠点都市として地域全体を牽引できるよう、引き続き、市民の皆様の声に耳を傾け、地域の持続的な発展に向け邁進する所存ですので、変わらぬお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、希望に満ちた飛躍の年となりますことを心から祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

夜間・休日等の当番医は
北海道救急医療情報案内センター
一般電話からはフリーダイヤル
0120・20・8699
携帯電話からは
011・221・8699

旭川市医師会
携帯版



市の主な相談窓口

※開設日時は窓口によって異なります。

- 子供に関する相談や児童虐待の通報・相談

26・5500

- 女性が抱える問題や配偶者等の暴力の相談

25・6418

- ひとり親家庭等の相談

25・9107

- 高齢者の介護に関する相談

25・9119

- 障害がある方の総合相談

73・5936
FAX 73・5937

こども子供からの相談電話

子どもホットライン（無料）

こんにちは コール

0120・528506
平日午前8時45分～午後5時15分
(月・木曜日は午後8時まで)

表紙の写真



必死に、でも笑顔でボールを追う子供たち。エスピーダ旭川には、小学1年生から6年生までの男女約60人が所属。未来のプロサッカー選手を目指して、今日も汗を流します。

クイズに答えて

プレゼントを
当てよう！

- 問題 今月号の特集のタイトルは「挑戦する○○たち」です。○○に入る言葉は？
●応募方法 はがきかファックス、電子メールに、答・住所・氏名・年齢・電話番号と広報誌を読んでの意見や感想、取り上げてほしいテーマなどを記入して、1月末日までに下記の応募先へ。正解者の中から抽選で10人に、冬まつりのピンバッジ1つと市内菓子店で昭和16年から作られている、もなかをセットでプレゼント。12月号の正解は「雪を」、応募は233通でした。
●応募先 〒070-8525 旭川市6条通9丁目旭川市役所広報広聴課「広報クイズ係」
FAX25・6515 E-mail:kohoquiz@city.asahikawa.hokkaido.jp



どちらが
当たるか
お楽しみ！

旭川市の広報番組

テレビ

- マイタウンあさひかわ
(手話通訳付き) HBC

1月22日(日)

午前6時30分～45分

「旭川で冬を楽しもう！」(仮題)

- 旭川市民ニュース STV

毎週土曜日

午前11時54分～58分

- わくわくライフ旭川

ケーブルテレビポテト 11ch
毎週土曜日

午後1時～1時30分のうち、15分間

ラジオ

- 西川市長のまさに一言

FMRiver FM83.7MHz
1月26日(木)

午後4時～4時15分